

## 令和3年度の市民参画事業にかかる取組について（報告）

令和3年度も令和2年度同様に、市民参画事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける1年であった。特に、本市が積極的に取組を進めてきた「市民懇談会」は参加者を1会場に集結させる従来形式での開催が難しかったことから、会場分散やオンライン活用などこれまでに無い工夫を取り入れ、実施に努めた。

また、平成28年度の1回目につき2回目となる「住みやすさ指標」市民アンケートを実施し、その結果を報告書にまとめ、ホームページ等を通じて市民に公表することが出来た。今後、今回の結果を各施策へ反映、活用していけるように取り組む必要がある。

### 1 市民懇談会等市民参画の取組について

#### (1) 市民懇談会

上半期に予定していた計画については、新型コロナの感染状況に鑑み、ワークショップ等への方法変更を余儀なくされた。

下半期は、必要に応じて、会場分散やオンライン活用などの工夫を講じ「市民懇談会」2回、「もりやま未来ミーティング」1回を開催することが出来た。

#### ア 都市計画マスタープラン（都市計画・交通政策課）

日 時：令和3年10月3日（日）午後1時30分から午後4時30分まで  
場 所：7地区会館（各学区ごと） ※会場別同時開催  
参加者：76名（一般申込 37名、学区推薦 19名ほか）

#### イ 環境基本計画中間見直し（環境政策課）

日 時：令和3年11月3日（水・祝）午後1時30分から午後4時30分まで  
場 所：もりやまエコパーク交流拠点施設 多目的ホール  
参加者：60名（一般申込 34名、一般傍聴 1名、学生ファシリテーター等11名他）

#### ウ 方法を変更して実施したもの

- (ア) 守山市文化財保存活用地域計画（文化財保護課）⇒ワークショップに変更
- (イ) 第4期守山市地域福祉計画（健康福祉政策課）⇒ワークショップに変更

#### (2) 学区市民懇談会（わがまちミーティング）（守山学区）

令和4年2月11日（金・祝）開催予定 ⇒ 中止

(3) もりやま未来ミーティング（企画政策課・市民協働課 共催） … **別紙 1**

若年層（18歳～39歳）を対象とした市民懇談会で、第2次守山市行政経営方針の策定に向けて様々な意見を聴くことを目的に開催した。

テーマ：「若者イチ推しのまちづくりって何？」

日時：令和4年2月20日（日）午後1時30分から午後4時30分まで

場所：守山市民交流センター 各部屋

参加者：53名（一般37名（うち託児あり6名）有志職員9名、ファシリテーター7名）

成果：託児サービスを利用された子育て世代の参加も多く見られ、また、「これからの協働のまちづくり職員勉強会」メンバーの有志職員からも参加があり、活発な意見交換が行われた。当初は同一会場に集合し開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場内において班ごとに部屋を分散し、ZOOMで各部屋を繋ぐ手法に変更する中、開催した。

参加者からは「視野が広がり勉強になった」や「住み良いまちについて思いを巡らせる良い企画だった」といった好意的な意見が多くみられ、参加者の高い満足度が見られる結果となった。

また、当日参加していた職員ファシリテーターの情報提供によって、子育てママのハンドメイドサークル教室の事業を検討していた参加者が活動場所を見つけ、その後の事業実施へつながった事例があった。

(4) 市民ワークショップ等

ア 伊勢遺跡史跡公園の活用について（文化財保護課）

日時：①令和3年6月12日（土）午後1時30分から午後4時30分まで

②令和3年6月27日（日）午後1時30分から午後4時30分まで

場所：①、② 守山市立図書館 多目的室

参加者：①4グループ・40名（一般申込 25名ほか）

②5グループ・40名（一般申込 27名、パネリスト9名ほか）

イ 第4期守山市地域福祉計画（健康福祉政策課）

日時：令和3年6月20日（日）午前10時30分から午後0時30分まで

場所：守山市立図書館 集会室

参加者：2グループ・13名（一般申込 9名ほか）

ウ これからの協働のまちづくり職員勉強会（市職員ワークショップ）

持続可能なまちづくりの実現に向けて、有志職員による自主的な勉強会を立ち上げ、本来業務の垣根を越えて、ワークショップ形式での勉強会を開催した。

日時：令和4年1月17日（月）午後1時30分から午後3時30分まで

場 所：守山市民交流センター サロンルーム

参加者：2グループ・10名（有志職員）

(5) パブリックコメントの実施

以下の写真のとおり「PRボードの製作・設置」、「『概要版』ポスター（A4版）の作成・掲示」、「POP看板・参考ひな形の作成・設置」など、令和2年度に続き、パブコメ実施の情報発信方法や意見収集方法に工夫を施した上で実施した。

【R3年度実施結果】 10件実施、意見提出者数 15件、提出意見数 42件

（参考）R2年度結果 11件実施、意見提出者数 50件、提出意見数 177件

	件 名（所管課）	意見募集期間	意 見 提 出 者	意見数
1	守山市文化財保存活用地域計画（案） （文化財保護課）	R3.4.15～ R3.5.7	0	0
2	第5次財政改革プログラム（案） （財政課）	R3.10.1～ R3.10.20	0	0
3	第11次交通安全計画（案） （危機管理課）	R3.10.8～ R3.10.29	0	0
4	JR 守山駅東口における新施設整備等に関する具現化方針等（案）	R3.12.15～ R4.1.5	6	22
5	第4次守山市就労支援計画（案） （商工観光課）	R4.1.15～ R4.2.4	0	0
6	第3期守山市スポーツ推進計画（案） （スポーツ振興課）	R4.1.15～ R4.2.4	3	7
7	第4期守山市地域福祉計画（案） （健康福祉政策課）	R4.1.15～ R4.2.4	1	1
8	守山市住生活基本計画（案） （建築課）	R4.1.15～ R4.2.4	1	2
9	第5次守山市社会教育・生涯学習まちづくり基本計画（案）（社会教育・文化振興課）	R4.1.15～ R4.2.4	2	7
10	第2次行政経営方針（案） （企画政策課）	R4.1.15～ R4.2.4	2	3

【パブリックコメントの実施状況】



3



## (6) 市民参画の方法（まとめ）

	策定する計画等 (所管課)	市民参画の手法					
		審議会 等	市民懇 談会	市民ワ ークシ ョップ	市民ア ンケー ト	市民説 明会	パブリ ックコ メント
1	守山市文化財保存活用地域計画 (案) (文化財保護課)	○		○		○	○
2	第5次財政改革プログラム(案) (財政課)						○
3	第11次交通安全計画(案) (危機管理課)	○					○
4	JR守山駅東口における新施設 整備等に関する具現化方針等 (案) (地域振興課)					○	○
5	第4次守山市就労支援計画(案) (商工観光課)	○					○
6	第3期守山市スポーツ推進計画 (案) (スポーツ振興課)	○	○ R1 実施				○
7	第4期守山市地域福祉計画(案) (健康福祉政策課)	○		○			○
8	守山市住生活基本計画(案)(建 築課)	○			○		○
9	第5次守山市社会教育・生涯学 習まちづくり基本計画(案)(社 会教育・文化振興課)	○				○	○
10	第2次守山市行政経営方針(案) (企画政策課)	○					○
11	守山市都市計画基本方針(都市 計画マスタープラン)改訂(案) (都市計画・交通政策課)	○	○			○	○ R4 予定
12	第2次守山市環境基本計画中間 見直し(環境政策課)	○	○				
13	第2次守山市水道ビジョン(案) (上下水道事業所 経営総務 課)	○				○	

## 2 市民提案型まちづくり支援事業の実施 … 別紙2

市民公益活動団体が自主的・自発的に取り組むまちづくり活動を支援するため、その活動経費に対し、各区分の設定金額に応じた助成金を交付した。各団体においては、コロナ禍に伴う手法変更等に柔軟に対応する中、事業を実施された。

### 【実施結果】

(1) 応募団体：12 団体（募集期間：4/19～5/31）

(2) 採択団体：**10 団体**（6/12 プレゼンテーション審査）

※新型コロナ感染防止対策を講じた上で、関係者のみ出席により開催

### 【採択団体の内訳】

(1) きっかけづくり事業：9 団体（内、新規 6 団体）

(2) ステップアップ事業：1 団体

(3) 自立事業化前提型事業：応募なし

### 【事例発表】

11/20（土）「もりやま市民活動フェスタ 2021」内の「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」において令和 3 年度採択の「環境保護団体 あちゃはび」、「手しごとの会」と令和 2 年度採択の「特定非営利活動法人きょうどう守山」の 3 団体が活動事例発表を行った。

## 3 ファシリテーター養成講座（養成編・フォローアップ編）の開催

### (1) 職員向けファシリテーター養成講座

日 時：①令和 3 年 11 月 8 日（月）午後 2 時から午後 5 時まで

②令和 3 年 11 月 12 日（金）午後 2 時から午後 5 時まで

場 所：守山市民交流センター サロンルーム

講 師：谷口 知弘氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）

参加者：① 31 名、② 23 名、計 54 名

### (2) 市民向けファシリテーター養成講座

日 時：令和 4 年 1 月 9 日（日）午後 1 時から午後 4 時まで

場 所：守山市民交流センター サロンルーム

講 師：谷口 知弘氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）

参加者：15 名

### (3) ファシリテーターフォローアップ講座（市民・職員合同開催）

令和 4 年 1 月 28 日（金）（西川実佐子講師）予定 ⇒ 開催中止

#### 4 「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」の開催

未来を見据えたまちづくりに対する市民意識の醸成を目的に、まちづくりの課題解決のヒントにつながる活動の事例発表や講演を開催した。

##### 【第1回】

日 時：令和3年11月20日（土）午前10時から正午まで

（もりやま市民活動フェスタ 2021 内で開催）

場 所：守山市民交流センター 多目的ホール

講 師：＜第1部＞村田 和哉氏（守山市出身 元プロサッカー選手）

＜第2部＞市民提案型まちづくり支援事業採択団体（3団体）

参加者：34名（アンケート回答数から集計）

【第2回】令和4年2月23日（水・祝）開催予定 ⇒ 中止

#### 5 「もり・まっち」および別冊「市民活動団体マッチングリスト」の発行について

(1) 8月下旬 市民活動手引書「もり・まっち」を作成、配布

（市内関係施設 22 か所に配置、配布部数 500 部）

(2) 1月中旬 59 団体の活動内容を纏めた「市民活動団体マッチングリスト」を、「もり・

まっち」の別冊として作成した。（市内関係施設 17 か所に配置、配布部数 100 部）

同冊子の配布に加え、掲載内容については、交流センター館内で掲示しているほか、

市ホームページにも掲載し、情報発信を行った。

#### 6 「住みやすさ指標」市民アンケートの実施

… **別紙3（概要版）**

(1) アンケート回収の結果

「住みやすさ日本一が実感できるまち守山」を目指し、市民と行政が目指すまちづくりの方向性を明確にする市民による「住みやすさ」の実感度合いを評価する指標（住みやすさ指標）を把握するため、令和元年度に見直しを図った項目で、平成28年度以降2回目となる市民アンケートを実施した。郵送に加え、ネットによる回答を加えたことも回答率の増加につながったものと考察する。

【集計状況】実施期間：令和3年8月25日（水）から9月17日（金）まで

対 象 者：市内在住者 2,000名（無作為抽出）

回答件数：917件（うち郵便702、ネット215）（参考）前回815件

回 答 率：45.9% （参考）前回40.8%

(2) アンケート結果からの考察

住みやすさ実感度 ※別紙3 概要版 2, 3, 5 (居住の意思) 参照

		今回 (R3)	前回 (H28)	増 減
<b>もりやま“大好き”指標</b>		<b>7.0</b>	(6.8)	+0.2
住みやすさ実感度 (①+②)÷2				
総合評価	住み心地 ①	7.2	(7.2)	± 0
	幸せ感 ②	6.8	(6.3)	+0.5
主観評価	住み心地	7.6	(7.3)	+0.3
	幸せ感	7.3	(7.5)	-0.2
今後も守山市に住み続けたいと思う 市民の割合 (肯定的回答を%で表示)		<b>83.5%</b>	(74.0%)	+9.5%
		70.7% ※R1 実施第5次総合計画市民アンケート結果		

ア もりやま“大好き”指標 (住みやすさ実感度) について

前回比 0.2 ポイント増、第1回アンケート実施から5年経過しているが、住みやすさの実感度は、7割の水準を維持している。

イ 住み心地について

「総合評価」は前回と同ポイント、「主観評価」は前回比 0.3 ポイント増、「主観評価」と「総合評価」の間にも大きなかい離は無かった。

ウ 幸せ感について

「総合評価」は前回比 0.5 ポイント増、「主観評価」は前回比 0.2 ポイント減であり、新型コロナウイルス感染症による生活への制限等が影響していると考えられる。「主観評価」と「総合評価」の間に大きなかい離は無かった。

(3) 住みやすいまちづくり分科会の開催

日 時：令和3年12月22日 (水) 午前10時から正午まで

場 所：守山市民交流センター サロンルーム

参加者：22名 (分科会員29名)

アドバイザー：只友 景士氏 (龍谷大学政策学部教授、守山市民参加と協働のまちづくり推進会議委員長)

## 7 守山市民交流センター「さんさん守山」について

### (1) 市直営による管理運営

#### ア 施設利用状況（3月末時点）

文化活動スペース（貸館）	利用者数	31,094名（R2：37,332名）
	施設利用率	54.0%（R2：57.9%）
市民活動スペース（無料）	利用者数	3,900名（R2：3,505名）
	施設利用率	15.3%（R2：32.0%）

※コロナ下におけるまん延防止等重点措置（8/8～8/26）および緊急事態宣言（8/27～9/12）に伴う利用制限ならびに大規模な設備改修工事（空調機器およびトイレ）を実施したことに伴う臨時閉館等により、利用自粛やキャンセルが増加し、利用者数の減少につながった。

※市民活動スペースについては、サロンルームA～Dおよびミーティング室（計5か所）を7月以降供用開始し、部屋数が増加したため、利用者数は増加しているが、利用率は減少となっている。

#### イ 事業実施

「もりやま市民活動フェスタ2021」の開催

日時：11月17日（水）から21日（日）まで 午前10時から午後5時まで

※最終日の21日のみ午後3時まで

内容：①活動展示（団体の活動内容発表、作品展示等）

②ステージ発表（守山昔話、空手演武、フラダンス等）

③体験コーナー（干支づくり、囲碁、指編み等）

④その他（フードドライブ、作品・被災地物産販売等）

⑤市民参加と協働のまちづくりフォーラム

参加団体：45団体（重複団体あり）

参加者：のべ650名（受付者数）

### (2) 設備の改修

ア トレーニング室の閉鎖および市民活動スペース（サロンルーム）の新設に伴う改修

イ 冷暖房等空調設備（全館空調システム含む）の更新

ウ 1階および2階トイレ改修（洋式化、非接触化、バリアフリー化）

エ その他

- ・高圧気中開閉器等の更新（高電圧設備関連）
- ・サロンルームおよびミーティング室における遮光カーテンの設置
- ・ミーティング室のクロス貼替